

ている。派遣職員の人件費も含まれる。財源は一般財源。

Q 倒木補助の受給件数は。

A 1件が団体、10件は個人が受けている。

Q えごまの需要に答えているのかまた、今後の対策は。

A 昨年のブームが一段落した。作付けしたものは、アルプス薬品で全て引き取っていただいている。飛系アルプス1号については、今後ブランド化、販路開拓等を検討中。

市民福祉部

Q シルバー人材センターは大きな成果をあげている。人材が不足している対策は。

A 会員が減っていることは承知している。人を増やす対策、啓発活動を支援していく。

Q いきいき券は使いにくいとの声で利用率が低いがその対策は。

A 来年に向け検討したい。

基盤整備部

Q 市道除雪、請負業者への最低補償はあるのか。

A 契約で機械の保有のための経費として、10時間分の機械維持経費を前払している。

Q 林道の舗装計画は。

A 計画はない。補助対象箇所はほぼ終了している。林道の舗装は少しずつ進めたい。

教育委員会

Q 部活指導が教員の非常な負担になっている。外部の専門指導者を招聘できないか。

A 教員の負担があることは承知している。現在の外部指導者の拡充等を検討したい。

Q トレーニングセンターを含め総合的な体育施設は必要と考える。今後の見込みは。

A トレーニング施設の建設は保留したのは、今一度市民の意向を確かめたいとの思いから。6月補正も考えたが市民ニーズがわからなかった。体育協会に意見をまとめて頂くようお願いしている。

市民病院

Q 市民病院で有限責任監査法人トーマツにコンサル指導を受け、改善された点は。

A 27年度は、電子カルテ等導入や病床の見直しによる経費削減、経営改善計画策定をした。

議会の傍聴にお越しください

12月定例会の予定

11月28日(金) 本会議(開会、提案説明)

12月 6日(火) 本会議(一般質問1日目)

7日(水) 本会議(一般質問2日目)

8日(木) 本会議(一般質問3日目)

9日(金) 常任委員会(産業・総務)

12日(月) 予算特別委員会

14日(水) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※日程は変更される場合があります。

編集後記

アニメ映画「君の名は。」のヒットにより、舞台背景となった飛騨市が全国的に有名になった。映画公開直後から劇中に登場する市内の背景数カ所を、全国から訪れる人たちが、数多くみられるようになった。

劇中に登場した場所を訪れることは、一部ファンの間では「聖地巡礼」と言われており、国外からの巡礼者もその内に多くなるだろうと予想される。

市民にとっては、日常ありふれた場所が、このように外部の人にとっては意味のある「聖地」となったことが驚きであり、一方で故郷の誇りを再認識した現象である。

議員の議会における質問の意図も、そうした飛騨市の「天恵物」を磨き上げ、将来への発展を図りたいという夢が根底にあると考える。

「君の名は。」のブームは飛騨市にとって、世界へのアピールの一大チャンスである。

(中村 健吉)